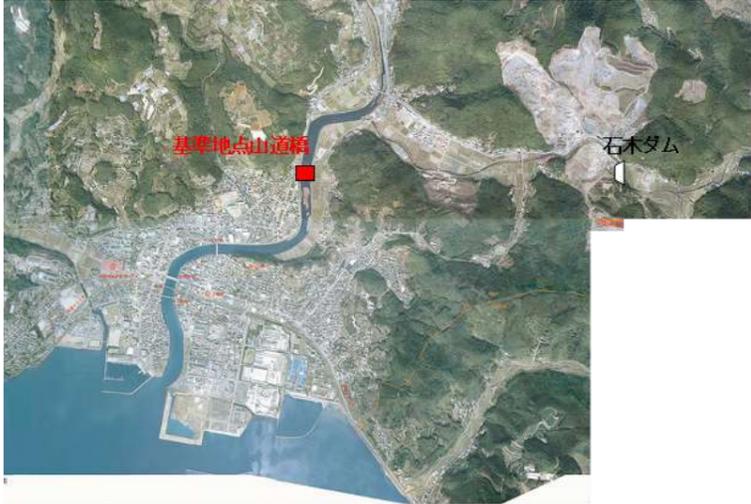
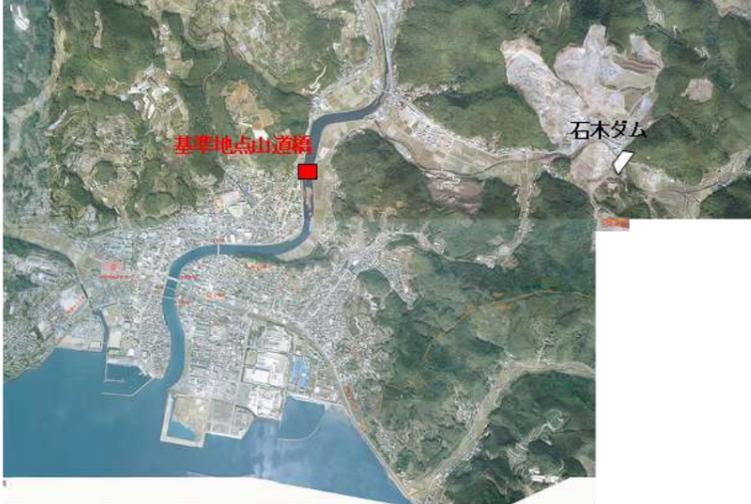


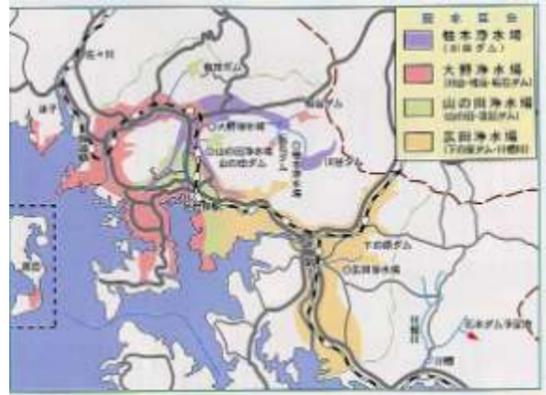
かわたながわ
川棚川河川総合開発事業（施設名：石木ダム）
の検証に係る検討結果報告書

正誤表

平成24年4月

長 崎 県

章	ページ	箇所	誤	正																																																		
1	P1-1	1.1 ダム検証の流れ 6行目	<ul style="list-style-type: none"> 国土交通大臣から「ダム事業の検証に係る検討に関する再評価実施要領細目（以下、「再評価実施要領細目」とする。）に基づき、 	(呼応括弧漏れ) <ul style="list-style-type: none"> 国土交通大臣から「ダム事業の検証に係る検討に関する再評価実施要領細目」(以下、「再評価実施要領細目」とする。)に基づき、 																																																		
2	P2-2	図 2.1.2 石木ダム下流側流域概要図		(ダム位置修正) 																																																		
2	P2-4	2.1.3 川棚川流域の気候 2行目	<ul style="list-style-type: none"> 流域に近い気象庁の観測所として、佐世保測候所の年間降水量および年平均気温を図 2.1.5 に示す。 	(追記) <ul style="list-style-type: none"> 流域に近い気象庁の観測所として、佐世保測候所の年間降水量および年平均気温を図 2.1.5、<u>図 2.1.6</u> に示す。 																																																		
2	P2-6	2.1.5 川棚川流域の土地利用 最下段	<ul style="list-style-type: none"> : 整備計画検討委員会資料から引用 	(追記) <ul style="list-style-type: none"> <u>出典</u>: 整備計画検討委員会資料から引用 																																																		
2	P2-11	①川棚町 表 2.1.3 川棚町の下水処理 事業と進捗状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業種別</th> <th>対象戸数 (戸)</th> <th>対象人口 (人)</th> <th>処理人口 (人)</th> <th>普及率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公共下水道事業</td> <td>4,024</td> <td>10,541</td> <td>9,700</td> <td>92.0</td> </tr> <tr> <td>合併処理浄化槽設置整備事業</td> <td>821</td> <td>2,161</td> <td>2,513</td> <td>— ※</td> </tr> <tr> <td></td> <td>5,212</td> <td>15,571</td> <td>10,493</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	事業種別	対象戸数 (戸)	対象人口 (人)	処理人口 (人)	普及率 (%)	公共下水道事業	4,024	10,541	9,700	92.0	合併処理浄化槽設置整備事業	821	2,161	2,513	— ※		5,212	15,571	10,493		(誤記) <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業種別</th> <th>対象戸数 (戸)</th> <th>対象人口 (人)</th> <th>処理人口 (人)</th> <th>普及率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公共下水道事業</td> <td>4,024</td> <td>10,541</td> <td>9,700</td> <td>92.0</td> </tr> <tr> <td>合併処理浄化槽設置整備事業</td> <td>821</td> <td>2,161</td> <td>2,513</td> <td>— ※</td> </tr> <tr> <td></td> <td>4,845</td> <td>12,702</td> <td>12,213</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	事業種別	対象戸数 (戸)	対象人口 (人)	処理人口 (人)	普及率 (%)	公共下水道事業	4,024	10,541	9,700	92.0	合併処理浄化槽設置整備事業	821	2,161	2,513	— ※		4,845	12,702	12,213											
事業種別	対象戸数 (戸)	対象人口 (人)	処理人口 (人)	普及率 (%)																																																		
公共下水道事業	4,024	10,541	9,700	92.0																																																		
合併処理浄化槽設置整備事業	821	2,161	2,513	— ※																																																		
	5,212	15,571	10,493																																																			
事業種別	対象戸数 (戸)	対象人口 (人)	処理人口 (人)	普及率 (%)																																																		
公共下水道事業	4,024	10,541	9,700	92.0																																																		
合併処理浄化槽設置整備事業	821	2,161	2,513	— ※																																																		
	4,845	12,702	12,213																																																			
2	P2-12	②波佐見町 表 2.1.5 波佐見町の下水処理 事業と進捗状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業種別</th> <th>対象戸数 (戸)</th> <th>対象人口 (人)</th> <th>処理人口 (人)</th> <th>普及率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公共下水道事業</td> <td>3,705</td> <td>12,600</td> <td>5,847</td> <td>46.4</td> </tr> <tr> <td>農業集落排水事業</td> <td>301</td> <td>1,175</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合併処理浄化槽設置整備事業</td> <td>948</td> <td>3,225</td> <td>912</td> <td>28.3 以下</td> </tr> <tr> <td></td> <td>4,651</td> <td>17,000</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	事業種別	対象戸数 (戸)	対象人口 (人)	処理人口 (人)	普及率 (%)	公共下水道事業	3,705	12,600	5,847	46.4	農業集落排水事業	301	1,175	0	0	合併処理浄化槽設置整備事業	948	3,225	912	28.3 以下		4,651	17,000			(誤記) <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業種別</th> <th>対象戸数 (戸)</th> <th>対象人口 (人)</th> <th>処理人口 (人)</th> <th>普及率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公共下水道事業</td> <td>3,705</td> <td>12,600</td> <td>5,847</td> <td>46.4</td> </tr> <tr> <td>農業集落排水事業</td> <td>301</td> <td>1,175</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合併処理浄化槽設置整備事業</td> <td>948</td> <td>3,225</td> <td>912</td> <td>28.3 以下</td> </tr> <tr> <td></td> <td>4,954</td> <td>17,000</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	事業種別	対象戸数 (戸)	対象人口 (人)	処理人口 (人)	普及率 (%)	公共下水道事業	3,705	12,600	5,847	46.4	農業集落排水事業	301	1,175	0	0	合併処理浄化槽設置整備事業	948	3,225	912	28.3 以下		4,954	17,000		
事業種別	対象戸数 (戸)	対象人口 (人)	処理人口 (人)	普及率 (%)																																																		
公共下水道事業	3,705	12,600	5,847	46.4																																																		
農業集落排水事業	301	1,175	0	0																																																		
合併処理浄化槽設置整備事業	948	3,225	912	28.3 以下																																																		
	4,651	17,000																																																				
事業種別	対象戸数 (戸)	対象人口 (人)	処理人口 (人)	普及率 (%)																																																		
公共下水道事業	3,705	12,600	5,847	46.4																																																		
農業集落排水事業	301	1,175	0	0																																																		
合併処理浄化槽設置整備事業	948	3,225	912	28.3 以下																																																		
	4,954	17,000																																																				

章	ページ	箇所	誤	正
2	P2-50	2.5.1 水需給計画の概要 15行目、20行目	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>同</u>7年4月26日まで264日間もの給水制限を実施し、 ・ 今後下水道の普及及び核家族化による<u>生活用水の増加による生活用水の増加</u>、 	<p>(誤記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>平成</u>7年4月26日まで264日間もの給水制限を実施し、 ・ 今後下水道の普及及び核家族化による<u>生活用水の増加</u>、
2	P2-50	2.5.1 水需給計画の概要 図 主要施設位置と配水区域		<p>(図面の解像度の向上・拡大)</p> 
2	P2-51	2.5.2 川棚川水系河川整備基本方針・整備計画 図 2.5.1 川棚川水系河川整備基本方針及び河川整備計画の概要 右下図		<p>(図面差換え)</p> 
4	P4-1	4.1.1 総事業費と工期 2行目及び4行目	<ul style="list-style-type: none"> ・ その結果、総事業費は285億円となり、<u>当初計画のからの</u>変更はない。 工期についても、近年の工事箇所を参考に点検を行った。その結果、完成年度は平成28年度となり、<u>当初計画のからの</u>変更はない。 	<p>(誤記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ その結果、総事業費は285億円となり、<u>当初計画からの</u>変更はない。 工期についても、近年の工事箇所を参考に点検を行った。その結果、完成年度は平成28年度となり、<u>当初計画からの</u>変更はない。
4	P4-17	4.2.2 治水対策案の内容 表 4.2.1 治水対策案のメニュー 表中	<ul style="list-style-type: none"> ・ 13. 雨水<u>貯水</u>施設 	<p>(誤記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 13. 雨水<u>貯留</u>施設
4	P4-18	4.2.3 検討の流れ 図 4.2.1 治水の観点からの検証の流れ 表中	<ul style="list-style-type: none"> ・ 13. 雨水<u>貯水</u>施設 	<p>(誤記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 13. 雨水<u>貯留</u>施設

章	ページ	箇所	誤	正
4	P4-21	b) 川棚川での適用の可能性 1行目	<ul style="list-style-type: none"> 現河川整備計画における治水対策案。石木ダムを整備することで 	<p>(誤記)</p> <ul style="list-style-type: none"> <u>ダム案は現河川整備計画における治水対策案である。</u>石木ダムを整備することで
4	P4-22	b) 川棚川流域の既設ダム (野々川ダム)の概要 図4.3.4野々川ダム諸元		<p>(誤記)</p>
4	P4-24	a) 遊水地(調節池)等の概要 1行目、3行目	<ul style="list-style-type: none"> 遊水地は、川沿いの平地に<u>洪水を一時的に洪水を</u>貯留することで、下流河川の洪水流量を低減させる案である。 また、<u>遊水地</u>により、基準地点のピーク流量を1,130m³/sまで低減させ、 	<p>(誤記)</p> <ul style="list-style-type: none"> 遊水地は、川沿いの平地に<u>洪水を一時的に</u>貯留することで、下流河川の洪水流量を低減させる案である。 また、<u>遊水地</u>により、基準地点のピーク流量を1,130m³/sまで低減させ、
4	P4-26	a) 放水路の整備の概要 図4.3.9 図タイトル	<ul style="list-style-type: none"> 図4.3.9 <u>放流路案</u>のイメージ図 	<p>(誤記)</p> <ul style="list-style-type: none"> 図4.3.9 <u>放水路案</u>のイメージ図
4	P4-29	c) 川棚川での適用の可能性 1行目	<ul style="list-style-type: none"> 治水対策案として<u>詳細評価を行う。</u> 	<p>(フォント修正)</p> <ul style="list-style-type: none"> 治水対策案として<u>詳細評価を行う。</u>
4	P4-30	a) 引堤の概要 図4.3.15 図タイトル	<ul style="list-style-type: none"> 図4.3.15 <u>引堤等</u>のイメージ図 	<p>(誤記)</p> <ul style="list-style-type: none"> 図4.3.15 <u>引堤</u>のイメージ図
4	P4-32	a) 堤防の嵩上げの概要 1行目	<ul style="list-style-type: none"> 堤防嵩上げは、既存の堤防を嵩上げすることより、 	<p>(誤記)</p> <ul style="list-style-type: none"> 堤防嵩上げは、既存の堤防を嵩上げすることにより、
4	P4-35	a) 決壊しない堤防 決壊し づらい堤防の概要 ■決壊しない堤防 3行目	<ul style="list-style-type: none"> 水位が堤防高を超えるまでの間は避難することが可能となる 	<p>(句点漏れ)</p> <ul style="list-style-type: none"> 水位が堤防高を超えるまでの間は避難することが可能となる<u>。</u>
4	P4-47	c) 流量低減効果の算定 7行目	<ul style="list-style-type: none"> 計画降雨-5mmの降雨波形を与えることとした。 	<p>(誤記)</p> <ul style="list-style-type: none"> 計画降雨-5mmの降雨波形を与えることと<u>した。</u>
4	P4-48	d) 川棚川での適用の可能性 2行目	<ul style="list-style-type: none"> 川棚流域内での宅地化率は低く、仮にすべての家屋、道路で雨水浸透施設を整備したとしても効果は限定的である 	<p>(句点漏れ)</p> <ul style="list-style-type: none"> 川棚流域内での宅地化率は低く、仮にすべての家屋、道路で雨水浸透施設を整備したとしても効果は限定的である<u>。</u>
4	P4-58	a) 土地利用規制の概要 建築基準法抜粋(災害危険区 域)内 3行目	<ul style="list-style-type: none"> 2 災害危険区域内における住居の用に<u>供にする</u>建築物の建築の禁止その他建築物の建築に関する制限で災害防止上必要なものは、前項の条例で定める。 	<p>(誤記)</p> <ul style="list-style-type: none"> 2 災害危険区域内における住居の用に<u>供する</u>建築物の建築の禁止その他建築物の建築に関する制限で災害防止上必要なものは、前項の条例で定める。

章	ページ	箇所	誤	正
4	P4-62	c) 流量低減効果の算定 6行目	<ul style="list-style-type: none"> それ以外の流域については計画の Rsa=100mm を与えることした。 	<p>(誤記)</p> <ul style="list-style-type: none"> それ以外の流域については計画の Rsa=100mm を与えること<u>と</u>した。
4	P4-62	c) 流量低減効果の算定 図 4.3.45 図タイトル		<p>(図表番号表示漏れ)</p> <p>図 4.3.45 水田対策前後の山道橋地点流出ハイドロ (昭和 42 年 7 月波形)</p>
4	P4-78	①遊水地案その2の概要 箱書き内タイトル	<ul style="list-style-type: none"> [遊水<u>池</u>案 その2 諸元] 	<p>(誤記)</p> <ul style="list-style-type: none"> [遊水<u>地</u>案その2 諸元]
4	P4-81	1) 放水路案の概要 箱書き[放水路案諸元]内②	<ul style="list-style-type: none"> ②トンネル工 : 直径 7m×延長 2,500m×2 <u>条</u> 	<p>(表記を図と整合)</p> <ul style="list-style-type: none"> ②トンネル工 : 直径 7m×延長 2,500m×2 <u>連</u>
4	P4-84	2) 放水路案の概算総費用 表 4.3.11 概算総費用内訳表 (放水路案) 表中	<ul style="list-style-type: none"> 直径 7m×2500m×2 <u>条</u> 	<p>(誤記)</p> <ul style="list-style-type: none"> 直径 7m×2500m×2 <u>連</u>
4	P4-87	2) 河道改修案の概算総費用 タイトル及び1行目	<ul style="list-style-type: none"> 2) 河道改修案の概算総費用 河道改修案の概算総費用内訳表を表 4.3.12 に示す。 	<p>(誤記)</p> <ul style="list-style-type: none"> 2) 河道掘削案の概算総費用 河道掘削案の概算総費用内訳表を表 4.3.12 に示す。
4	P4-114	(2) 石木ダムでの方策案 2行目	<ul style="list-style-type: none"> 『岩屋川ダム案』及び『地下トンネルダム案』を加えた計 16 案について、 	<p>(誤記)</p> <ul style="list-style-type: none"> 『岩屋川ダム案』及び『地下トンネルダム案』を加えた計 16 案<u>について</u>、
4	P4-122	6) 他用途ダム容量の買い上げ	<ul style="list-style-type: none"> a) 河道外貯留施設(貯水池)の概要 	<p>(誤記)</p> <ul style="list-style-type: none"> a) <u>他用途ダム容量の買い上げ</u>の概要
4	P4-177	(2) 石木ダムでの方策案 2行目	<ul style="list-style-type: none"> 『岩屋川ダム案』及び『地下トンネルダム案』を加えた計 16 案について、 	<p>(誤記)</p> <ul style="list-style-type: none"> 『岩屋川ダム案』及び『地下トンネルダム案』を加えた計 16 案<u>について</u>、

章	ページ	箇所	誤	正
4	P4-184	図 4.6.54 野々川ダムの容量配分図		<p>(誤記)</p> <p>(表を削除)</p>
4	P4-185	6) 他用途ダム容量の買い上げ	<ul style="list-style-type: none"> a) <u>河道外貯留施設（貯水池）</u>の概要 	<p>(誤記)</p> <ul style="list-style-type: none"> a) <u>他用途ダム容量の買い上げ</u>の概要
4	P4-227	(1) 目的別評価の考え方 1行目	<ul style="list-style-type: none"> <u>目期別</u>の総合評価の考え方は以下のとおりとした。 	<p>(誤記)</p> <ul style="list-style-type: none"> <u>目的別</u>の総合評価の考え方は以下のとおりとした。
4	P4-229	4.7 石木ダムの総合的な評価 ④3行目	<ul style="list-style-type: none"> また、<u>気候変動等に対して柔軟に対応すること「柔軟性」については、</u>いずれの治水対策案でも容易ではない。 	<p>(誤記)</p> <ul style="list-style-type: none"> また、<u>「柔軟性」については、気候変動等に対して柔軟に対応することはいずれの</u>治水対策案でも容易ではない。
5	P5-6	5.3.3 学識経験者 【開催目的】2行目	<ul style="list-style-type: none"> 学識経験者<u>から</u>の専門的な観点からのご意見を頂くため、 	<p>(誤記)</p> <ul style="list-style-type: none"> 学識経験者<u>による</u>専門的な観点からのご意見を頂くため、
6	P6-1	6.2.1 治水対策案の総合評価 結果 4行目	<ul style="list-style-type: none"> 抽出した8方策は、1)ダムの整備（石木ダム）、2)遊水<u>池</u>案その1、3)遊水地案その2、 	<p>(誤記)</p> <ul style="list-style-type: none"> 抽出した8方策は、1)ダムの整備（石木ダム）、2)遊水<u>地</u>案その1、3)遊水地案その2、
付属資料	表紙		<ul style="list-style-type: none"> (付属資料) 	<p>(追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> (付属資料<u>1</u>)